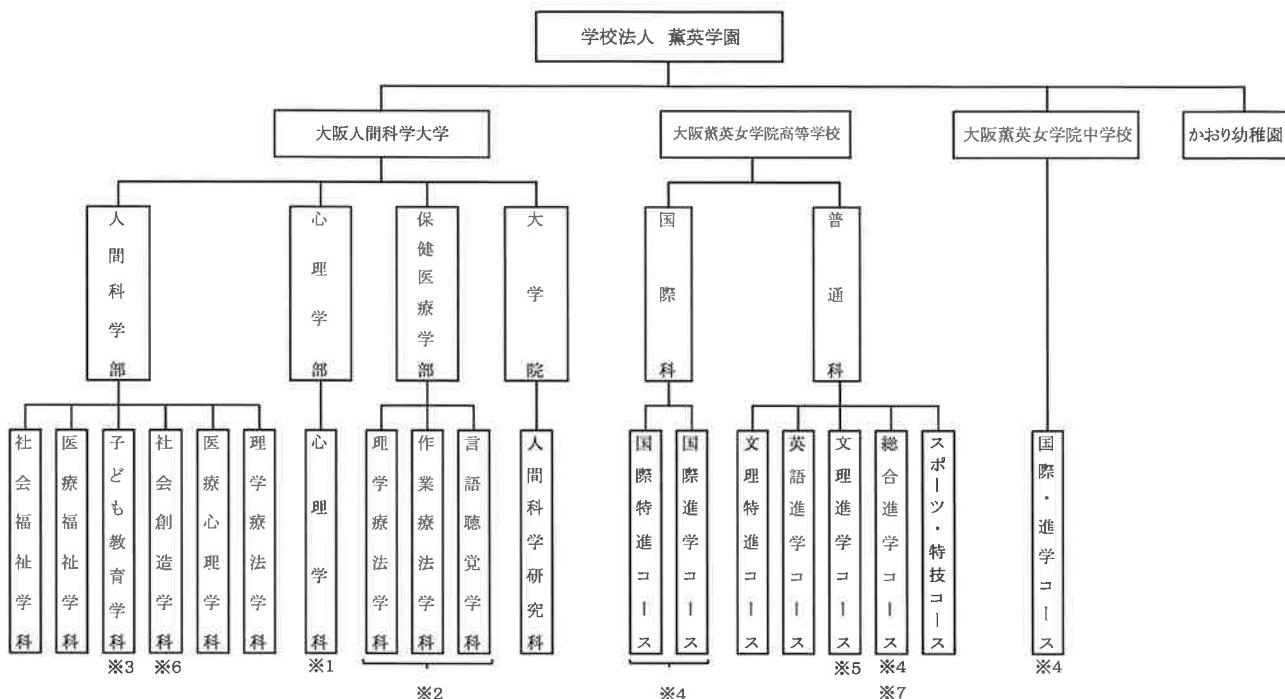


学園の情報

1 組織

【令和7年4月1日】



※1 令和2年度から 大学に 心理学部 心理学科 を新設

※2 令和2年度から 大学に 保健医療学部 理学療法学科、作業療法学科、言語聴覚学科 を新設

※3 令和3年度から 大学の 子ども保育学科 を 子ども教育学科 に名称変更

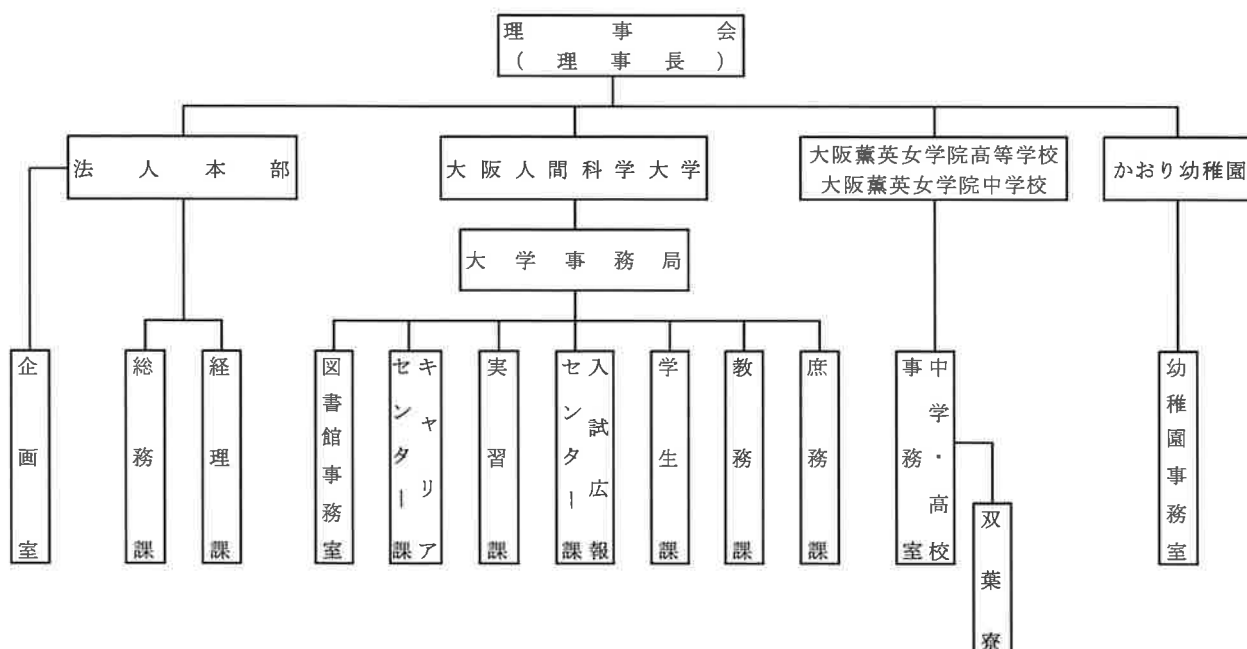
※4 令和3年度から 高等学校に 国際特進、国際進学、総合進学・保育進学 中学校に 国際・進学の各コース を新設

※5 令和4年度から 高等学校に 文理進学コース を新設

※6 令和6年度から 大学に 人間科学部 社会創造学科 を新設

※7 令和6年度から 高等学校の 総合進学・保育進学コース を 総合進学コース に名称変更

【事務組織】



2 役員（理事・監事）名簿

【令和7年4月1日】

理事 8名

監事 2名

理事・理事長	小 川	道 雄
理事・副理事長	小 川	徹 朗
理事	植 田	剛 司
理事	松 澤	佑 次
理事	光 武	俊 郎
理事	奥 野	源太郎
理事	善	睦 彦
理事	横 谷	裕 光
監事	田 中	善 彦
監事	日比野	直 樹

3 評議員名簿

【令和7年4月1日】

評議員 18名

評議員	小 川	道 雄
評議員	小 川	徹 朗
評議員	植 田	剛 司
評議員	奥 野	源太郎
評議員	善	睦 彦
評議員	横 谷	裕 光
評議員	増 井	健 人
評議員	山 岸	正 和
評議員	山 田	正 弥
評議員	西 村	正 弘
評議員	田 中	和 彦
評議員	友 兼	知恵子
評議員	奥 村	悦 子
評議員	西 川	寿 子
評議員	松 澤	佑 次
評議員	光 武	俊 郎
評議員	増 田	大 三
評議員	原 田	正 文

大阪人間科学大学・大学院（大学：平成13年4月開設、大学院：平成18年4月開設）

〒566-8501 摂津市正雀1-4-1 TEL06-6381-3000

大阪薫英女学院高等学校（昭和16年4月開設）

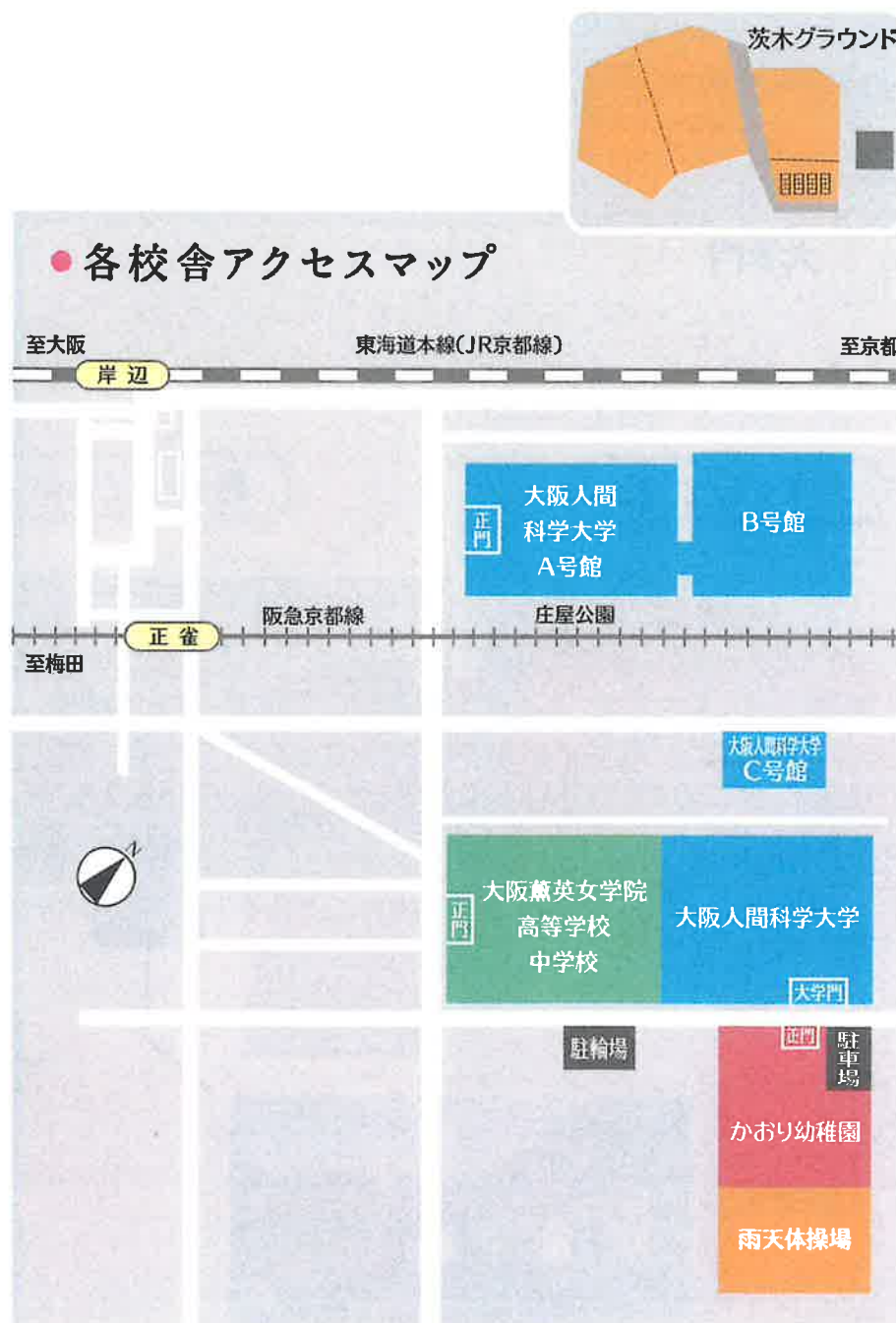
〒566-8501 摂津市正雀1-4-1 TEL06-6381-5381

大阪薫英女学院中学校（平成9年4月開設）

〒566-8501 摂津市正雀1-4-1 TEL06-6381-5381

かおり幼稚園（昭和25年4月開設）

〒566-8501 摂津市正雀1-4-1 TEL06-6381-5995



	建物区分	学内での 建物名称	延床面積 (合計：㎡)	新築年月日			耐震化の状況
				年 (西暦)	月	日	
1	校舎	1号館	6,884	1988	01	20	耐震性能有
2	校舎	2号館	1,663	1961	04	27	耐震補強済
3	校舎	4号館	1,036	1967	05	18	耐震補強済
4	校舎	5号館	4,999	1977	06	20	耐震補強済
5	校舎	A号館	4,236	2000	12	20	耐震性能有
6	校舎	B号館	3,228	2003	02	28	耐震性能有
7	校舎	C号館	1,553	2007	04	17	耐震性能有

延床面積の合計 23,599 ㎡

耐震性能有・耐震補強済
の延床面積の合計 23,599 ㎡

耐震化率 100.0%

【令和2年度に耐震化率100%を達成】

6 一般事業主行動計画

学校法人薫英学園 一般事業主行動計画

仕事と生活の調和が求められている今日、教職員が仕事と子育てを両立させることができる働きやすい環境を整備することにより、すべての教職員がその能力を十分に発揮できるよう、次のように行動計画を策定する。

1. 計画期間 令和6年4月1日～令和11年3月31日までの5年間

2. 計画内容

目標1：年次有給休暇や特別有給休暇取得促進のための措置の実施

<対策>

- 安心して有給休暇が取得できるよう休暇制度の周知を行い、各職場における有給休暇の取得促進に向けた環境づくりに努める。

目標2：仕事と子育ての両立等を支援するための雇用環境整備

<対策>

- 育児休業制度に基づき、教職員の育児休業取得促進に向けた環境づくりに努める。

目標3：所定外労働時間の削減のための措置の実施

<対策>

- 所定外労働時間の削減に向けて、変形労働時間やフレックスタイム等の労働実態に適合した制度の導入を検討し実施に努める。